

して用いる。

はるときには、万線シートを左右に移動させながら流動の動きを見てはる。(万線シートの斜線と偏光タックの斜線がいく分ずれるようにはる。)

オ インスタントレタリングのはり方

パラフィン紙に印刷された文字を、先の丸いものでTPシートにこすりつけるようにして移しとる。(余分なところをこするとシートをよごすので気をつける。)

③ 工作による方法

回転移動法、模型作動法、動画の利用法などで、カラーボードやアクリル板を用いてTPを製作するとき用いる技法である。

ア 切断する方法

- アクリル板(硬質プラスチック)
硬質プラスチック切断用カッターを用いて材料を少しずつ引っかけて溝を掘り、これをくり返し切断する。
曲線状に切断するには、金のこを使用する方法(図36)もある。
(切断後は紙ヤスリで仕上げる。)
- TPボード(薄手プラスチック)
カッターナイフやはさみ、押し切りで切断できる。

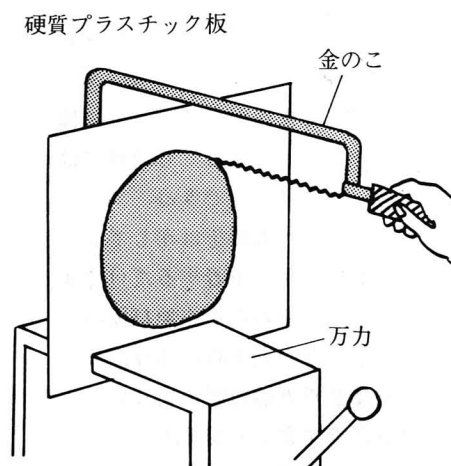


図36 硬質プラスチックの切断法

イ 曲げる方法

- かどをつける。
きりの先などで軽くきずをつけ、直角なかどを利用して折りまげる。
- 曲面をつける。
必要に応じて曲げ、布等でゆわえ固定し、熱湯に2~3分浸し、冷却する。(図37)

ウ 穴をあける方法

- やや大きな穴
ドリルを使う、ポンチで打ち抜く。
- 小さい穴
千枚通しや針を火であたため、穴をあける部分におしあてる。
線香の火をあてる。

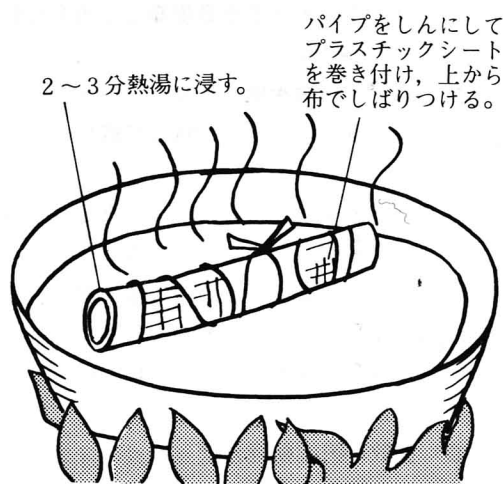


図37 曲面をつくる曲げ方

エ 接合する方法

- ちょうつがい——ポリエステルテープを両面からはる。
- 紙と紙、紙とプラスチック——ペーパーセメント
- プラスチックとプラスチック——セメダイン、ボンド

④ 複写による方法

複写によるTP製作の方法はTP用フィルムを複写機にかけて露光したのち、現像液の中を通す方法(湿式)と、複写機にかけるだけの方法(乾式)に分けられる。さらに拡散転写方式、